

2013 in東京

愛される学校づくりフォーラム

- 1 劇で語る！ 校務の情報化
- 2 授業名人に再び！ ICTを活用して挑戦

日時

平成25年 2月16日(土)
10:00~16:30 (受付開始 9:30)

会場

東京ビッグサイト (会議棟 レセプションホールA)
※ゆりかもめ「国際展示場正門」駅より徒歩3分 / りんかい線「国際展示場」駅より徒歩7分

定員

300名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

対象

幼小中高等学校の教職員 / 大学等の教育関連の研究者 / 教員を目指す大学(院)生 / 教育委員会等の教育行政担当者 / 愛される学校づくり研究会会員および会員の紹介者

参加費

3,000円 (資料代含む)

主催

愛される学校づくり研究会

協力

i-learn.jp 学校広報研究会

申込み

ホームページから、または中面の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください。(2月6日締切)

※詳細は、中面をご覧ください

【午前の部】

劇で語る！ 校務の情報化

◆5人の座長



小西祥二 平林哲也 中林則孝 水谷年孝 鈴木正則

- ◆座員：愛される学校づくり研究会会員
- ◆司会進行役：玉置 崇

主
な
登
壇
者

【午後の部】

授業名人に再び！ ICTを活用して挑戦

- ◆授業名人：有田和正 先生
- ◆挑戦者：佐藤正寿 (研究会会員)



有田和正先生

佐藤正寿

- ◆コーディネーター：堀田龍也 先生

愛される学校づくり研究会は、関わってくださるすべての皆さんから
愛される学校となるための様々な研究を行うとともに、
会員の力量向上を図るための研修、情報交換、発表をすることを目的としています。

<http://www.ai-school.jp/>

ごあいさつ

「愛される学校づくり研究会」は、学校教育にかかわってくださるすべてのみなさんから、愛される学校となるためのさまざまな研究、開発、実践等を行っています。会員の力量向上をはかるための研修、情報交換、発表することを目的としている研究会です。

今回のフォーラムは、前回のフォーラム2012に登場いただいた授業名人の有田和正先生から「これで終わりはないでしょ」と言っていたことが開催のきっかけとなりました。

実は前回のフォーラムでは授業名人には完敗でした。詳しくは、本研究会が執筆した『野口芳宏・有田和正・志水廣 授業名人が語るICT活用』に記録しました。ぜひお読みください。

今回は、再び有田和正先生に登壇いただき、模擬授業を行って

いただきます。研究会員の佐藤正寿も同じテーマで模擬授業を行い、授業対決でリベンジを図ります。

パネルディスカッションでは、前回に引き続き、玉川大学教職大学院教授の堀田龍也先生にコーディネーターをお願いすることができました。さらに模擬授業での生徒役は、当日の参加者からも抽選で参加していただくことにしました。名人の授業を体験する貴重な機会です。

午前中は、研究会員が校務の情報化のポイントがわかる劇を演じます。午前も午後も新企画です。今回も、会員一同、皆様のお越しをお待ちしています。



会長 小西祥二

午前の部

1 劇で語る！ 校務の情報化

10:00～12:00

常に挑戦し続けている愛される学校づくり研究会が、5つの劇団を立ち上げ、オリジナル寸劇を演じながら、「校務の情報化」の本質を伝えます。劇団の味付けは様々。文学座風味もあれば、吉本新喜劇風味、ひょっとしたら宝塚歌劇団風味もあるかもしれません。本邦初公開、乞うご期待！劇の評論は豊福晋平（国際大学 GLOCOM）、大西貞憲（教育コンサルタント）が務めます。

ネット学校比べ、コミュニケーション活性化

業務時間の短縮、素早い情報共有

安心と安全のお届け、緊急メール発信

データ蓄積と活用、いいとこみつけ

小刻み学校評価、短時間で集約と発信

劇で語る！ 校務の情報化

◆司会進行役：玉置 崇

◆座員：愛される学校づくり研究会会員

2 授業名人に再び！ICTを活用して挑戦

13:00～16:30

13:00
13:20
趣旨説明

昨年度開催した「愛される学校づくりフォーラム 2012 in 東京」では、若手教員のICT活用の授業が、授業名人有田和正先生、野口芳宏先生、志水廣先生の3氏からバツサリと斬られました。今回はそのICT活用の授業に再挑戦！しかも名人も同一テーマの模擬授業で受けて立ちます。

それぞれの模擬授業の生徒役を、当日ご来場の方から抽選により選出させていただきます。

※生徒役の半数は研究会会員から選出いたします。

第1部 模擬授業【6年生・社会】

13:30
14:10

テーマ：「6年生最後の授業をどうするか」(ICT活用)



◆ 授業者 ◆
佐藤正寿 (研究会会員)

「シンプルなICT活用」をモットーにしている佐藤正寿。ICTを自然に授業の中に組み入れつつ、「キー発問で思考を促す授業」を展開します。学習意欲を高め、ぐんぐんと力をつける社会科授業を模擬授業で示します。



挑戦者

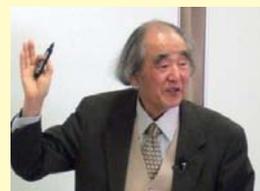
14:25
15:05

授業名人



テーマ：「6年生最後の授業をどうするか」

「ICTでは資料を使い過ぎる」と指摘する有田和正先生。手作りにこだわった優れた資料を提示し名人ならではの鋭い発問で深く追究させます。「教えたこと」を「知りたい」に変化させる有田流の社会科授業の真髄を示します。



◆ 授業者 ◆
有田和正先生

第2部 パネルディスカッション

15:20
16:30

テーマ：ICT活用は新たな授業観を創り出すのか？



◆ コーディネーター ◆
堀田龍也 先生

2つの模擬授業をもとにパネルディスカッションをします。「ICT活用をした授業と名人の授業の違いは何か」「『ICT活用だからこそできる授業』は本当に存在するのか」「二人の授業者に共通する点は何なのか」といった内容を、パネリストが語ります。授業者の二人のほか、愛知文教大学教授の副島孝先生と教育コンサルタントの大西貞憲さんが、ICT活用の授業観に切り込みます。4人を束ねるのは名コーディネーターの堀田龍也先生です。

◆ パネリスト ◆ 有田和正先生、副島孝先生、佐藤正寿、大西貞憲

◆参加お申込みの流れ◆

- 1) ホームページから、または下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。(2月6日締切)
- 2) 申込受付後、ヤマト運輸のメール便にて「①入場券」「②払込票」「③EDUCOM教育フェア招待券」(希望された方のみ)をお送りします。お申込から1週間過ぎてもお手元に届かない場合は、事務局までご連絡ください。
- 3) 入場券到着後、同封の払込票にて代金をお支払いください(8日以内のお支払いをお願いしております)。払込票はコンビニエンスストア、郵便局、銀行等のPay-easy対応の金融機関でお支払いいただけます。
- 4) 払込票の受領証をもって、領収書に替えさせていただきます。別途領収書が必要な方は、当日受領証を受付にお持ちください。

●お申込みURL
http://planexus.co.jp

愛される学校づくりフォーラム2013 参加申込書

送付先・ご請求先	住所	〒 都道府県		(自宅・勤務先) ※○をお付けください
	勤務先	※勤務先を送付先にされる方はご記入ください		
	ふりがな		TEL.	
	氏名		FAX.	
メールアドレス	_____@_____			

※払込票(兼受領証)は上記送付先のお名前でお送りします

■入場券	3,000円 ×	<input type="text"/> 枚	／ 合計 _____円
■書籍	1,575円 ×	<input type="text"/> 冊	／ 合計 _____円

※裏面にご紹介の書籍『授業名人が語るICT活用～愛される学校づくりフォーラムでの記録』をご希望の方は、あわせてお申込みいただけます。書籍は入場券と一緒に送りいたします。



	参加される方のお名前	ご所属 (学校・教育委員会等)	職名	参加区分 ^{※1}	EDUCOM教育フェア招待券(昼食券)の希望 ^{※2}
1				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
2				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
3				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
4				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要
5				<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E	<input type="checkbox"/> 不要

※「愛される学校づくり研究会」会員の紹介の場合は、会員の名前をご記入ください ()

※1 下記より該当する記号の□にチェックをお付けください。
A: 幼小中等学校の教職員 / B: 大学等の教育関連の研究者
C: 教員を目指す大学(院)生 / D: 教育委員会等の教育行政担当者
E: 愛される学校づくり研究会会員および会員の紹介者

※2 入場券を事前にお申し込みの方には、EDUCOM教育フェア2013の招待券(当日、昼食券とお引換できます)をお送りします。お時間等の関係で昼食がご不要の方は「□不要」にチェックをお付けください。

FAX.03-6457-6755

ホームページからもお申込みいただけます
http://planexus.co.jp/

会場へのアクセス

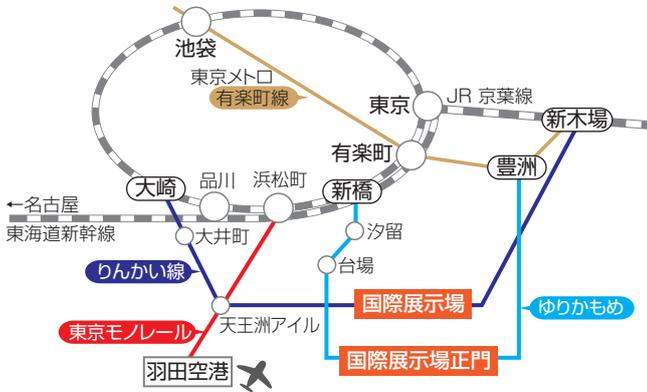
※詳しくは、下記ホームページからご確認ください。
<http://www.bigsight.jp/>

●ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩3分

- ◎「国際展示場正門」駅へは、
- ・新橋駅 (JR、東京メトロ、都営地下鉄) から 22分
- ・豊洲駅 (東京メトロ) から 8分

●りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩7分

- ◎「国際展示場」駅へは、
- ・大崎駅 (JR) から 13分
- ・新木場駅 (JR、東京メトロ) から 5分



東京ビッグサイト (会議棟 レセプションホールA)
 東京都江東区有明3-11-1 TEL:03-5530-1111 (代表)

フォーラムに関するお問合せ

株式会社プラネクサス内 愛される学校づくり研究会事務局

jimukyoku@ai-school.jp

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-1 TEL: 03-6457-6753 FAX: 03-6457-6755

広告

プラネクサスの教育書籍のご案内

新刊

野口芳宏・有田和正・志水廣

授業名人が語るICT活用 - 愛される学校づくりフォーラムでの記録

《学校力アップシリーズ⑧》



※まえがきより

平成24年2月に開催した「愛される学校づくりフォーラム2012 in東京」において、「授業名人が語る！斬る！ICT活用」と題して授業実践発表とパネルディスカッションを行いました。本書は、そこに至る過程と当日の様子をまとめたものです。

「授業名人」「ICT活用」に関心を持って本書を手にとっていただいたみなさんの期待を裏切らない内容になったと思います。(中略)

2012年のフォーラムは、情報教育の第一人者である堀田龍也先生からいただいたアイデアです。だれもがあこがれている授業名人、野口芳宏先生、有田和正先生、志水廣先生の著名な実践をICTを使って追試し、授業でのICT活用について名人とともに語るフォーラムが生まれることになりました。本書にて、フォーラムまでの取り組みと当日、さらにその後の研究会での論議をより多くの方に提供することができることに会員一同感謝しています。

本書を通して、ますます「愛される学校づくり」が広がっていくことを願ってやみません。

●プラネクサスでは、「学校を元気にする」というコンセプトのもと、教育関連の書籍を出版しております。現在までに刊行された「学校力アップシリーズ」のラインナップをご紹介します。



- ① 大西流・授業の見方
- ② 「学び合う学び」と学校づくり
- ③ 玉置流・学校が元気になるICT活用術
- ④ 成功する校務の情報化ガイドブック
- ⑤ 学校がよくわかる本Ⅰ【組織・しくみ編】
- ⑥ 学校がよくわかる本Ⅱ【学習内容編】
- ⑦ 学校がよくわかる本Ⅲ【授業編】



事前に読むと「愛される学校づくりフォーラム2013」が10倍楽しめます!!

著者：愛される学校づくり研究会
 定価：1500円+税
 発行：2012年11月15日

お問合せ & ご注文

●「学校力アップシリーズ」は、フォーラム当日、会場にてお求めいただけます。下記プラネクサスのホームページからもご注文いただけますので、ご利用ください。

株式会社プラネクサス 〒169-0075
 東京都新宿区高田馬場1-29-1 TEL. 03-6457-6753 FAX. 03-6457-6755

<http://planexus.co.jp>



フォーラム 2013 in 東京

たくさんの方のみなさまの
ご参加をお待ちしております

来る2月16日に東京ビッグサイトで開催される「愛される学校づくりフォーラム2013」のご案内をお送りいたします。

当フォーラムは、昨年の品川での開催に引き続き、3回目の開催となります。今回もまた、「EDUCOM教育フェア2013」の会場を使用して開催いたします。当日は、教育ICT関連の展示等もごさいますので、あわせてご覧ください。

愛される学校づくり研究会

「EDUCOM教育フェア2013」のご案内

ごあいさつ

私どもEDUCOMは、「システム」と「サポート」を通して、お客様（学校・先生・子ども）をもっと元気にするお手伝いをする企業です。EDUCOMのシステムは、常に学校現場との共同研究をベースに学校現場の『願い』『思い』を一つひとつ実現する製品開発を行っています。また、EDUCOMのサポートは、単なる保守ではなく、活用を促進させるためのトータルな活用サポートが特長です。2012年末時点で、全国165自治体、4,100校でご活用いただいております。

このたび、元気な学校づくりを応援する活動の一つとして「EDUCOM教育フェア」を開催いたします。フェアでは愛される学校づくり研究会の皆様にご活躍をいただき、ICTを活用した学校広報や学校評価、またICTを活用した授業について考える場を設けることができました。あわせて、当社の校務支援システムや学校ホームページシステム、学校評価システムなどについて展示・紹介いたします。皆様にとって、ICTを活用した元気な学校づくりについて考える機会となれば幸いです。

株式会社EDUCOM 代表取締役CEO 柳瀬貴夫



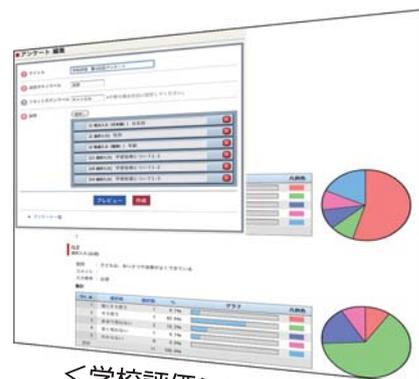
<学校ホームページシステム>

- 記事が簡単にアップできる、だから更新率が大幅アップ
- 学校ホームページコンテンツ「J-KIDS大賞」の受賞校が多数使用
- ASPならサーバーの購入や運用管理が不要、明日から利用開始



<校務支援システム>

- 学校分散運用から、大規模センター運用まで豊富な実績
- 学校オリジナル通知表に対応、各種帳票カスタマイズも可能
- 日々の連絡から成績処理、そして保健、徴収金まで多彩な機能



<学校評価システム>

- パソコンや携帯電話を利用したアンケートシステムで、学校評価の効率アップ
- ボタン一つでリアルタイムにデータを集計、すぐに結果を活かせる
- 学校ホームページと組み合わせることで、資料をもとにした評価が可能



「愛される学校づくりフォーラム2013」の入場券を事前にお申込みの方には、
「EDUCOM教育フェア2013」の招待券をお送りいたします。
招待券は、当日昼食券とお引換いたしますので、受付にお持ちください。